

国際日本研究センター 海外大学・機関 調査表

訪問先	中国（香港）
調査日時	2016 年 11 月 19 日（土）、21 日（月）
調査対象機関・学科・関係教員	香港科技大学 言語教育センター (Center for Language Education, Hong Kong University of Science and Technology) 塩見光二先生（日本語担当教員） Mr. Mark Hopkins, Coordinator of the Third Language Team (マーク・ホプキンス氏 第三外国語チームコーディネーター)
訪問目的	日本研究・日本語教育事情についての調査
調査方法	インタビュー、見学、記録、写真撮影
調査日程	11 月 19 日（土） 「第 11 回日本語教育・日本研究シンポジウム」会場（香港公開大学）にて塩見光二先生への聞き取り調査 11 月 21 日（月） 香港科技大学 言語教育センター訪問） ・ Japanese Level1 (credited) および Japanese Conversation のクラスに参加（塩見先生担当） ・ マーク・ホプキンス氏 第三外国語チームコーディネーターと面談
調査結果	【国際日本研究センターデータサイト 日本語教育事情調査を参照】



*香港科技大学キャンパス、正面入口と建物内。キャンパスは香港中心部から地下鉄およびバスを乗り継いで 1 時間強。湾を背にした小高い丘に位置する。



*Japanese Level 1（入門）のクラス：

受講生の多くは4年生で、専門は科学技術・理工系（電子工学、コンピュータ工学、機械工学、土木工学、化学など）。ほか数名が金融、ビジネス、マーケティング、環境管理学専攻。アメリカや南米からの留学生もいる。現代日本文化（アニメ、マンガ、食べ物、カフェメニュー、車、ファッション、化粧品、アイドル、アーティスト等々）に詳しく、皆熱心に受講している。

調査担当者：国際日本学研究院・国際日本研究センター国際日本語教育部門

鈴木 智美